

報道関係者各位

千葉県香取郡神崎町と 「マイボトル等で利用できる給水器の設置に関する協定」を3/1（火）に締結

水道直結ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2022年3月1日（火）千葉県香取郡神崎町（町長：椿 等）と「マイボトル等で利用できる給水器の設置に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



■神崎町町長 椿 等様 コメント

神崎町はCO2排出量を2030年度までに2019年度比で15%削減する数値目標を「神崎町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」に定めております。目標達成に向けた取組として電気使用量及び燃料使用量の削減などにより直接的に効果のある取組みや、ごみの減量・リサイクル、環境ラベル製品の購入を選択するなどのCOOL CHOICEを推進し、間接的に地球温暖化対策へ効果のある取組みを実施しております。

地球温暖化対策を取組むにあたり重要となる一つの目標は、今、私たちに何ができるか考え行動し、将来の世代が豊かに生きていける社会を実現させることであると考えております。

ウォータースタンド株式会社から給水スポットの設置に関する事業提案を受け、世界規模で喫緊の問題となっている地球温暖化問題だけでなくプラスチック問題をはじめとする諸問題を、町職員や町民の皆様にご自身として考えていただくきっかけに繋がり、ひいては、持続可能な開発目標（SDGs）へ貢献することができればと考えてきました。

プラスチック問題は、製造や搬出などの処理過程において温室効果ガスを発生させ地球温暖化への影響だけではなく、不要となったプラスチックごみやマイクロプラスチックは海洋生物に対し大きな影響を及ぼし、人間への影響も懸念されているところです。これらの諸問題に対する取組みの第一歩として、マイボトルの使用を促進させることで、プラスチック使用削減の普及啓発を図り、地球温暖化対策の意識の高まりの一つとなることを期待いたします。

■協定の概要

神崎町と当社は、ペットボトルやプラスチック製品の使用を抑制し様々な環境問題の解決に貢献するとともに、温室効果ガスの排出抑制を推進するため、本協定締結の下でマイボトル利用の取り組みを推進して参ります。町内の公共施設にマイボトルへの給水が可能なウォータースタンドを設置し、ペットボトル等のワンウェイプラスチック製品の使用抑制について積極的に啓発し地球環境の維持と改善を図ることを目的としたものです。

■神崎町の使い捨てプラスチック削減に向けた取り組み

神崎町は古くから北総の穀倉地帯として農産物と水源に恵まれ、江戸時代から続く2軒の酒蔵を擁するほか、醤油などの醸造業で発展してきた町です。肥沃な大地と豊富な水源のある自然豊かな地域として環境課題にも積極的に取り組んで来られました。2021年3月に発表された「神崎町第5次総合計画（Ⅱ 基本計画）」では、同計画策定に伴うアンケート調査で「3R運動を実施している」との回答が82.1%に上るなど、町全体でごみの減量化や再資源化の推進に取り組まれています。同時に、学校や地域、町民、事業者など様々な主体が一体となって持続可能な地域社会の実現に向けた取り組みを推進できるよう、環境学習の機会創出やPR活動などを実施されています。

当社は、同町の取り組みを後押しすべく、公共施設にウォータースタンドを設置し、全世界的な喫緊の課題であるプラスチックごみの削減を推進します。同時に、当社のこれまでの知見を活用し住民や事業者らと連携を深め、地域と一体となり社会課題解決に寄与して参ります。

■当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

当社は使い捨てプラスチックボトル30億本の削減をミッションに掲げ、妙高市を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。

本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

■ウォータースタンドについて

水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

■当社の取り組みの事例掲載・受賞一覧

- ・脱炭素チャレンジカップ2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和3年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業のSDGs取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年 3月	川崎市 (神奈川県)	2021年 6月	渋谷区 (東京都)	2021年12月	道方市 (福岡県)
2019年 9月	葉山町 (神奈川県)	2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)	2021年 6月	泉大津市 (大阪府)	2022年 1月	杉並区 (東京都)
2019年11月	所沢市 (埼玉県)	2021年 4月	志摩市 (三重県)	2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)
2020年 1月	京都市 (京都府)	2021年 4月	春日部市 (埼玉県)	2021年 8月	日野町 (滋賀県)	2022年3月	白岡市 (埼玉県)
2020年 2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年 4月	西宮市 (兵庫県)	2021年 8月	上尾市 (埼玉県)	2022年3月	妙高市 (新潟県)
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)	2021年 9月	島本町 (大阪府)	2022年3月	多摩市 (東京都)
2021年 1月	熊本市 (群馬県)	2021年 4月	吹田市 (大阪府)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)	2022年3月	川崎町 (福岡県)
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)	2021年 6月	亀岡市・亀岡市教育委員会 (京都府)	2021年11月	岡山市 (岡山県)	2022年3月	神崎町 (千葉県)

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 65 拠点 2022 年 3 月)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」レンタル、
 空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：武井
 TEL：048-657-6731
 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>